



# とびら

No.92

(平成30年3月議会を掲載)



特集

## シニアクラブ×市議会



— CONTENTS —

特集 シニアクラブ×市議会 2・3 ページ

3月議会の概要…………… 4～5

常任委員会の活動…………… 8～9

ここが知りたい！一般質問…………… 11～21

議会 TOPICS …………… 22



次号の「とびら」は、  
平成30年8月1日発行予定です



インタビューにご協力いただいた皆さん。絹張会長(左下) 立石さん(右下) 大川さん(左上) 小堤さん(右上)。

## シニアクラブ×市議会

60歳以上の高齢者が地域の仲間づくりを目的に自主的に集い、スポーツや芸能、環境美化などの活動を通して、明るい長寿社会の実現と高齢福祉の向上を目指すシニアクラブ。今回は、鹿嶋市シニアクラブ連合会の活動について、お話を伺いました。

平成17年度には、単位クラブが80組ありました。平成29年度は60組で、市内全地区で3255人(男1305人、女1950人)の会員がおります。高齢者は増えていますが、会員がなかなか増えない状況です。そのため、広報紙「おおしか」の年2回発行、3世代ふれあい芸能まつりの回数を1回から2回にするなど、会員を増やす努力をしています。

今後は、魅力ある楽しい活動をする事で会員を増やしていきたい。

市連合会・地区連合会(各小学校区内の単位クラブの集まり)・単位クラブでそれぞれ活動しています。スポーツ大会や芸能まつり、地域集落センターやお寺の掃除・地域の花植え・通学路の見守り活動・保育園や小学校との交流事業などを行っています。

単位クラブでは、毎日ゲートボールやクロケ等、週1・月1で定例会やカラオケ、グラウンドゴルフ等の活動をしています。また、年2〜3回親睦旅行や研修会を開催しています。

シニアクラブの会員数は?

どのような活動をしているのですか?

人生これから!  
シニアライフを  
楽しもう!



入会申し込み  
お問い合わせ

60歳以上の方が入会できます。  
※60歳未満の方も大歓迎!

鹿嶋市シニアクラブ連合会事務局(鹿嶋市社会福祉協議会内)

TEL 82-2621 FAX 83-0242



**運営していくことで大変なところはありますか？**

会費負担は単位クラブによりさまざまで、年間500円〜2000円位で、それほど負担にはなりません。ライフワークの多様化や会長など役員の引き受け手がないため、単位クラブが解散になってしまうことがあります。会員みなで役割を分担していくことや、区長さんや民生委員さんに働きかけ、理解と協力を得ることが必要と感じています。また、事業実施場所への送迎が全国的に課題となっています。

**会員の皆さんが、健康で豊かな生活を送るために、行政に要望したいことはありますか？**

会長など役員の負担が重い。ため、行政からのバックアップを要望しています。また市議会議員さんも積極的にシニアクラブに加入してください。

### **会員募集のアピールは**

グラウンドゴルフやカラオケをすることで元気に活動ができ、親睦を深め合うことができるので、ぜひ、シニアクラブに参加してください。

## **会員募集**

# **地域のシニアクラブに参加しませんか！**

高齢者の皆さんにとって、健康維持や生きがいづくりが一層重要になってきます。シニアクラブは、同世代の人とのつながりや生きがいを見つける新たなきっかけになります。

会期：平成30年2月16日～3月19日

# 3月議会の概要

40議案を議決  
1陳情を採択



← 議案の一覧  
議決結果へGo!

## 【議決結果】

### ◎市長提出議案

予 算	20件	原案可決20件	(全員賛成19件、賛成多数1件)
条 例	16件	原案可決16件	(全員賛成16件)
報 告	1件	原案承認1件	(全員賛成1件)
その他	2件	原案可決2件	(全員賛成2件)

### ◎議会提出議案

意見書	1件	原案可決1件	(全員賛成1件)
-----	----	--------	----------

### ◎陳情

陳 情	1件	採 択	1件 (全員賛成1件)
-----	----	-----	-------------

今定例会には、市長から予算20件、条例16件、報告1件、その他2件の議案が提出され、議会からは1件の意見書が提出されました。また、1件の陳情が議会に提出されました。概要は次のとおりです。

## ＜平成30年度の主な新規事業など＞



**事業名** 若年層の移住・定住促進事業  
**事業費** 454万2千円  
**内 容** 本市の総人口を維持し、地域の活性化を図るため、県内・東京圏等へのPR事業を行い、若年層の移住・定住を推進します。



**事業名** 公共交通対策事業  
**事業費** 6,783万8千円  
**内 容** 市内公共交通空白地の解消を図るために、デマンド型乗合タクシーを新たに導入します。



**事業名** オリンピック推進事業  
**事業費** 726万3千円  
**内 容** 東京オリンピック競技大会の開催準備を進め、機運醸成のためのさまざまな事業を実施します。



**事業名** オリンピック教育推進事業  
**事業費** 402万2千円  
**内 容** オリンピック・パラリンピック競技のトップアスリートを小中学校へ派遣し、夢に向かって努力することなどの大切さを伝える事業を行います。



**事業名** 小学校大規模改造事業  
**事業費** 3億7,049万円  
**内 容** 子どもたちの学習環境向上のため、普通教室などにエアコンを設置します。



**事業名** 子育て世代包括支援センター  
**事業費** 304万9千円  
**内 容** 妊娠・出産・子育てに関する相談に応じ、さまざまなニーズに対して母子保健コーディネーターが切れ目ない支援を行うための拠点として開設します。

## ■議案第1号 平成30年度鹿嶋市一般会計予算

# 宮中地区賑わい創出事業が争点

**反対** 菅谷 毅議員

平成30年度一般会計予算は、策定段階で大きく変化したため、予算審議が極めて不十分。政策転換なら市議会への説明があるべき。また、歴史資料館の建設は、平成30年度予算の計画策定委託料や歴史資料館建設事業を含む重要施策。それにも関わらず、予算の説明が不十分。反対せざるを得ない。

**反対** 立原弘一議員

8000名の署名をもとに歴史館建設計画が提示されたが、借地料の関係から、建設については疑問の声が寄せられていた。再開発を組み合わせた手法は無謀と言わざるを得ず、慎重を期すべき。平成30年度予算に反対する。

**賛成** 栗林京子議員

市長は、かねてから公約としていた歴史資料館計画を白紙にする決断をした。建設費やランニングコスト等を含め、市民の合意が得られていないのであれば、慎重にならざるを得ない。市長を支持し賛成する。

**賛成** 小松崎敏紀議員

平成30年度一般会計予算は、第3次鹿嶋市総合計画後期基本計画等各種計画の推進を図るものとなっている。特に、地方創生を加速化すべき。歳入は昨年度よりも予算規模が減少しているものの、道路維持修繕費等、当初予算で一定程度確保されている。今回、予算決算分科会で歴史資料館に関する協議がされたが、宮中地区の面的計画と歴史資料

**賛成** 宇田一男議員

館は別物と考えるべき。また、宮中地区賑わい活性化支援事業は、まちづくり法人を支援するべき。平成30年度一般会計予算に賛成する。

東京2020オリンピック開催は、本市の将来を見据えた大事な事業であり、平成30年度予算は賛成する。特に、東京オリンピックまで残り2年。万全の受入体制で臨んでいたいただきたい。また、市長みずから歴史資料館を白紙撤回としたことから、地権者の合意については慎重に進めていただきたい。また、予算決算常任委員会では、執行部への質疑が不十分のまま採決に至った。今後は、市民に説明責任を果たせるよう猛省しながら、賛成討論とする。

## 議員賛否一覧表

賛成=○、反対=×、棄権=△、欠席=-

賛否が分かれた議案 と 議員(会派)の賛否結果	公明かしま		鹿嶋をわくわくさせる会		日本共産党 鹿嶋市議団		幹 会			是非非々の会		未来かしま					副議長				
	山口哲秀	樋口富士男	池田法子	出頭克明	佐藤信成	立原弘一	川井宏子	宇田一男	根崎 彰	菅谷 毅	河津 亨	田口 茂	篠塚洋三	飯塚俊雄	内田政文	坂本仙一	小池みよ子	栗林京子	小松崎敏紀	西塚保男	
議案第1号 平成30年度鹿嶋市一般会計予算	○	-	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※池田芳範議長は、採決に加わりません。

# 平成30年度 一般会計予算 **233** 億円

## 賛成多数で **可決**

### 一般会計の予算額

**233億8,700万円**  
(前年度比2億8,000万円の減)

### 市の予算の総額

**423億830万6千円**  
(前年度比8億9,908万7千円の減)

#### <平成30年度会計別予算>

一般会計	233億8,700万円
特別会計	139億6,004万7千円
国民健康保険	87億2,596万2千円
後期高齢者医療	6億4,131万8千円
介護保険	41億2,783万3千円
平井東部土地区画整理	1億1,829万1千円
農業集落排水	6,972万4千円
墓地	1,191万9千円
公共料金等集合支払	2億6,500万円
公営企業会計	49億6,125万9千円
下水道事業	26億6,076万2千円
水道事業（鹿島区域）	17億2,263万6千円
水道事業（大野区域）	5億7,786万1千円

予算決算常任委員会は3月2日と14日に全体会を、6日と7日には総務生活・文教厚生・都市経済の3つの分科会を開催し、詳細な審査を行いました。

各分科会では平成30年度予算で実施する事業と、平成28年度に実施した事業から数種の事業を抽出し、詳細な審査を行いました。

議会は、平成30年度の一般会計予算を賛成多数で可決。特別会計、企業会計予算を全員賛成で可決しました。



3月14日の予算決算常任委員会

財政調整基金

予算化に対する  
考えを問う！

Q

第三次鹿嶋市総合計画後期基本計画には、「持続可能な行財政運営を推進するため財政調整基金の充実を図る」と明記されているが、新年度も財政調整基金を取り崩した予算となっている。市の考えを伺う。



A

厳しい財政状況は認識しているが、扶助費の増に加え、国体やオリンピック関連事業など平成30年度にやらなければならない事業に対応するため、財政調整基金を活用して予算を編成した。

Q

平成31年度からタクシー初乗り運賃の助成が廃止されるが、存続を求める声を考慮した上での決定なのか。



デマンドタクシー事業

市民への十分な  
説明を

A

タクシー初乗り運賃の助成は、月に1往復程度の助成だが、デマンドタクシーの方が月に何度も出かける人にとっては個人負担が少なくなると試算。今後、十分な説明をしていきたい。

Q

デマンドタクシー  
で市外への移動は可能か。

A

運行区域が鹿嶋市内全域となっているため、市外への移動は不可。車両台数が限られていることもあるが、試験運行の中で検討していきたい。

歴史館建設白紙

地権者へ  
早急な説明を

Q

歴史館建設計画が白紙になったことを  
地権者へいつ説明するのか。



A

平成29年度末までに中心市街地活性化基本計画の素案をまとめ、5月から6月を目安に地権者や地区の方々へ説明会を開催したい。

## 介護保険法の改正等にあわせ

### 市の条例を改正

文教厚生委員会では、議案9件、陳情1件を審査しました。

#### 主な質疑

■議案第20号 鹿嶋市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

介護保険法の改正により、居宅介護支援事業所の指定権限が都道府県から市町村に移譲されたため、指定居宅介護支援等事業の人員及び運営基準を制定するもの。

■議案第29号 鹿嶋市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

「持続可能な医療保険制度構築のため、国民健康保険法等一部を改正する法律」により、住所地特例の見直しに係る事務の取り扱いが示され、その取り扱いに関する条例の一部を改正するもの。

■議案第31号 鹿嶋市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法第117条第1項の規定に基づく第7期介護保険事業計画の策定に伴い、第1号被保険者の介護保険料を設定するとともに、質問検査権の対象範囲が拡大。質問検査に応じない場合に過料を科す対象を拡大するため、条例を一部改正する。

#### 問

今後の介護保険料はどうなるのか。

#### 答

基金を活用しながら安定した運営に努めていく。

採決の結果、全ての議案について、原案のとおり可決・採択すべきであると決定しました。

## 農業委員の定数は14人に 農地利用最適化推進委員を新設

都市経済委員会では、農業委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例と都市公園条例の一部改正条例について審査しました。

#### 主な質疑

■議案第21号 鹿嶋市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、新たに農業委員の定数を14人とするとともに、新設される農地利用最適化推進委員の定数を12人と定めるもの。本年8月27日から施行。

#### 問

農地利用最適化推進委員に支給される能率給とはどのようなものか。

#### 答

休耕地の活用等について地権者の意向等を確認して回る「活動実績」と、休耕地を実際に有効活用する

ことができるようにする「成果実績」に対して支給される。

■議案第35号 鹿嶋市都市公園条例の一部を改正する条例

一つの都市公園における運動施設の敷地面積は、当該都市公園の敷地面積の100分の50を超えてはならないと規定するもの。

#### 問

今回の改正で、何か変化があったり調整しなければならぬことはあるのか。

#### 答

現在、運動施設のある都市公園は高松緑地公園とト伝の郷公園だが、この2カ所の運動施設自体の面積は変わらないので、特に影響はない。

採決の結果、各議案は、全会一致で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。

## 都市経済委員会

## 文教厚生委員会

## 予 算 決 算 常 任 委 員 会

### 小学校普通教室等への エアコン整備予算を可決

2月27日に開催した予算決算常任委員会では、平成29年度の各会計の補正予算10件について審査しました。

#### 主な質疑

■議案第38号 平成29年度鹿嶋市一般会計補正予算（第10号）

#### 「概要」

小学校の普通教室等へのエアコン整備に係る費用として、3億4370万6千円を増額する補正予算。これにより、鹿嶋市一般会計予算の総額は246億5950万2千円となりました。

#### 問

エアコンの光熱費について、保護者負担はあるのか。

#### 答

保護者負担はない。



討論はありませんでした。採決の結果、全ての議案について全員賛成で、原案のとおり可決・承認すべきであると決定しました。

なお、小学校普通教室等のエアコン整備については、平成30年度に繰り越して実施されます。

## 総 務 生 活 委 員 会

### 個人情報流出した場合の 補償制度整備の検討を

総務生活委員会では、7件の議案を審査しました。

#### 主な質疑

■議案第23号 鹿嶋市個人情報保護条例の一部を改正する条例

■議案第24号 鹿嶋市情報公開条例の一部を改正する条例  
■議案第25号 鹿嶋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

#### 問

条例改正に伴う市民への影響は。

#### 答

今回の改正は、個人情報の定義を明確化するものであり、市民への直接の影響はないと考える。具体的には、指紋、顔認識データ、旅券番号が個人識別符号として、また、不当な差別、偏見

その他の不利益が生じないようその取り扱いに特に配慮を必要とする個人情報が必要配慮個人情報として新たに追加された。

#### 問

個人情報を流出させた場合の罰則は。

#### 答

正当な理由なく個人情報を提供した場合、2年以下の懲役または100万円以下の罰金が科される。

#### 意見

個人情報を流出されてしまった場合に被害者が泣き寝入りすることのないよう補償制度の整備についても検討してほしい。

討論はありませんでした。

採決の結果、全ての議案について全員賛成で、原案のとおり可決すべきであると決定しました。

# 高校生との意見交換会を市へ報告



平成29年12月19日、広報聴取委員会が中心となり、茨城県立鹿島高等学校の生徒と意見交換会を開催しました。市議会として初めての試みではありましたが、高校生からは、さまざまな意見や要望が出され、意見交換会は大成功のうちに終了しました。

本委員会では、高校生が日々の通学や生活で感じている意見や要望を意見交換報告書として市に提出しました。

## You Tubeで 一般質問をのぞいていただけます!



11ページの「ここが知りたい! 一般質問」の右横または各議員の写真の横にあるQRコードをスマートフォンやタブレット端末で読み取ると、一般質問の様子を映した映像を見ることができます。

ぜひのぞいてください。

※ QRコードを読み取るためには、アプリが必要です。  
アプリのダウンロードには通信料がかかります。





# ここが知りたい！ 一般質問



しのつか しょうぞう  
篠塚 洋三 議員

〔発言時間＝60分〕



## Q 妊娠期子育て講座の充実を

**篠塚**

親御さんに子育ての知識を得てもらう場としての妊娠期子育て講座の現状と市の考えについて伺う。

**A** さまざまな角度から事業を展開し、妊娠中からの継続した育児支援に努めている

**健康福祉部長**

本市では、育児の不安の解消等を目的として、平成14年度から親としての関わり方の実習や実技を含めた講座を毎年6回実施している。今年も、一人ひとりに最適な親支援を行っているよう、子どもの発育段階や市の現状に応じた事業の見直しを行っている。

## Q 学校支援ボランティア制度の進捗状況は

**篠塚**

地域の活性化や学校を核とした地域づくりの取り組みの1つとして、学校支援ボランティア制度が始まって2年が経過したが、その進捗状況や効果について伺う。

**A** 効果的な学校支援体制のあり方について検討しながら取り組んでいく

**教育長**

本年度、125人の方がボランティアの登録をしている。読み聞かせや戦争体験談のほか、華道や尺八等で伝統文化への理解を深める活動など、教科書では得られない分野について地域の方から直接学んでいる。また、各地区公民館に配置された地域の実情に精通した地域活動支援員がコーディネーター役を担うことで、学校の求めに適切に届けられるようになった。さらに、学校だけではなかなか見つけられなかった分野のボランティアの発掘にも効果的であった。今後も、地域の方や保護者による支援、さらに

## Q 高齢者の力を生かせる子どもの居場所づくりについて

**篠塚**

高齢者の力、経験の知恵、技術などを生かし、地域で子どもを守り育てる環境づくりが地域社会の形成に重要であると考えるが、市の考えについて伺う。

**A** 地区公民館を活動の拠点として取り組んでいく

**教育部長**

高齢者の方には、公民館を中心にさまざまな活動に協力をいただいております。放課後子ども教室（休日の部）では、高齢者を含めた地域の方の協力により、学校では得られない体験活動を行っている。地域全体を学びの場として捉え、学校・家庭・地域の方と力を合わせ、子どもたちの学びや育ちを支援する基盤づくりに取り組んでいく。

# ここが知りたい！ 一般質問

**Q** 在宅医療・介護連携推進事業における市の責務と役割は

**樋口**

医療と介護については、それぞれ支える保険制度が異なるため、必ずしも円滑な連携がなされていないという課題がある。こうした課題に対応し、切れ目のない在宅医療と在宅介護の体制を構築していくに当たって市の考えを伺う。

**A** 在宅医療・介護連携体制の構築の推進に努める

**市長**

高齢者が医療や介護を必要とする状況になってくると、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、包括的かつ継続的に在宅医療



ひぐち ふじお  
樋口 富士男 議員

〔発言時間＝60分〕



と介護を提供するための、在宅医療・介護連携体制の構築が重要であると認識している。茨城県や医療・介護などの関係機関との協議を進め、体制の構築を推進していく。

**Q** 切れ目のない在宅医療と在宅介護の体制をどのように構築していくのか

**樋口**

安心安全の在宅での療養生活には、時間的切れ目がなく、急変時にも夜間・休日を含めた対応ができる医療体制が求められている。市がどのように切れ目のない在宅医療と在宅介護の体制を構築していくのか伺う。

**A** 地域の医療・介護関係の協力を得ながら構築の推進を図っている

**健康福祉部長**

定期的に茨城県潮来保健所と鹿行5市による会議等で、在宅医療・介護が切れ目なく一体的に提供される体制の構築に向けた協議を行っている。また、地域の医療・介護関係者の皆様の協力を得ながら、在宅医療・介護

の連携体制の構築の推進を図っている。

**Q** 医療・介護関係者の研修計画はあるのか

**樋口**

十分な在宅医療資源の確保のためにも、在宅医の育成を目的とした研修も必要であると考えるが、医療・介護関係者に対する研修の計画はあるのか。

**A** 他職種間でグループワーク等の研修を行っている

**健康福祉部長**

茨城県地域包括ケアシステム推進事業の中で、医療提供施設等のグループ化の取り組みや在宅医療を支える人材育成研修などが始まっている。平成28年度からは、市独自で年間10回を超える研修等を実施している。他職種間でのグループワーク等の研修や地域の医療関係者には介護に関する研修会、介護関係者には医療に関する研修会などを、医療と介護の知識の共有あるいは情報の共有を目指しながら相互に実施している。

# ここが知りたい！ 一般質問



かわつ とおる  
河津 亨 議員

〔発言時間 = 60 分〕



**Q** 財政調整基金の現状について問う

**河津** 財政調整基金とは、わかりやすく言うと市の貯金である。今まで市は、20億円を下回らないよう予算を編成してきたと認識しているが、現在及び今後の基金の状況を伺う。また、このままいけばあと何年で、基金はなくなってしまうのか伺う。

**A** 30年度末約16億円見込む

**市長** 30年度末の残高で16億円を見込んでいる。厳しい見通しであるが、歳出削減や地方創生など、歳入増につながる取り組みを推進し、持続可能な財政運営に努めたい。

**政策企画部長** 29年度末の基金残高は、前年度比5億100万円減の21億900万円の見通し。確かに何の策も打たず単純計算すれば、数年で枯渇することになるが、そのようなことがないよう、決算状況を見つつ、可能なものについては予算の平準化を行いながら基金残高を維持していく。

**Q** 蔓延するインフルエンザの対策は

**河津** 市内のインフルエンザの状況では、多くの子どもたちや家族が感染し、大変な思いをしている。このインフルエンザの蔓延を異常な事態と思うが、市内のインフルエンザの状況及び現在取られている対策を教えてください。

**A** 潮来保健所管内では昨季を上回る数

**健康福祉社部長** 市内の患者数はつかめていないが、潮来保健所へ報告を義務づけられている8医療機関の報告数が2月4日までで2

109件あり、昨季全体の2108件を既に上回っている。対策としては、子どもや高齢者に予防接種費用2千円を助成し、接種しやすい環境を整えている。また、保育園・認定こども園では施設内の消毒、保護者への注意喚起通知、全体行事の延期等の対策を講じている。

**教育部長** 1月31日までの市内公立幼稚園・小中学校全体の罹患者が575人で、学級閉鎖数が21学級である。対策としては、予防注射の勧奨ほか、アルコール消毒液の設置、こまめな換気、ドアノブ・スイッチの消毒、給食時の机の配置変更などを行っている。



【こんな質問もありました】

○オリンピック開催のための準備について

○中小企業の人手不足について

# ここが知りたい！ 一般質問

**Q** 法改正後の農業委員選出方法は

**出頭**

平成28年4月、改正農業委員会法が施行されたが、今夏行われる鹿嶋市農業委員会委員の改選で、中立委員の数をどう考えるか。

**A** 1名を目安にしている

**市長**

改正法では、利害関係を有しない者が含まれなければならないとしている。近隣市の状況なども参考にし、1名の選出を考えている。

**Q** 農業公社への運営補助金について

**出頭**

農業公社に対する運営補助金が近年減っているようだが、近年の推移とその要因を伺う。

**A** 過去3年間の減少率は約42%

**経済振興部長**

過去3年における市からの補助金の推移については、平成27年度は1640万円、28年度は1560万円、平成29年度は950万円となっており、過去3年間の減少率は約42%である。補助金が減少している要因は、農業公社が設立した際、借入れを行った施設整備資金の元利償還金が年々減少していることなどによるものである。

**Q** 新規就農支援事業の補助金について

**出頭**

新規就農者総合支援事業補助金は1人当たり150万円だが、国から10分の10が支援されている。鹿嶋市独自で初年度だけでも上乗せはできないのか、市の考えを伺う。

**A** ソフト面での支援強化に取り組んでいく

**経済振興部長**

この補助金は農林水産省が実施しており、農業次世代人材投資事業補助金を財源としている。経営開始段階における安定した就農の促進を目的に、市が交付主体となり、交付要件を満たす新規就農者1名につき最大で150万円を最長5年間交付するスキームとなっている。市独自の上乗せ補助については、国の制度要件があり、前年の所得が100万円以上の一定の所得を超えてしまった場合、交付金額が減額される仕組みとなっていることから、市が上乗せした分が所得としてみなされてしまうことが考えられる。市では、資金的な支援ではなく、関係機関と連携した上で、技術指導や農地あっせん、経営改善など、ソフト面での支援強化に取り組んでいく。



しゅいっとう かつあき  
出頭 克明 議員  
〔発言時間＝45分〕



# ここが知りたい！ 一般質問



うだ かずお  
宇田 一男 議員  
〔発言時間 = 45 分〕



**Q** 今後の図書館のあるべき姿とは

**宇田** 鹿嶋市では、平成28年10月、図書館基本計画が作成されたが、今後の図書館機能向上の重点的取り組みや新規事業の予定について伺う。

**A** 地域の知の拠点として市民とともに成長を続ける図書館を目指す

### 教育長

鹿嶋市図書館基本計画を平成28年に作成し、図書館の目指す姿を、地域の知の拠点として市民とともに成長を続ける図書館とした。重点的に新たに次の3つに取り組んだ。1つ目は、学校図書館と公共図書館のシステ

**Q** 図書館運営にかかる資料費の推移は

**宇田** 市の図書資料費については、県平均の半分以下で危機的状況と考えるが、資料費の推移について伺う。

**A** 700万円台を推移している状況

### 教育部長

資料費については、10年前は約1200万円、平成24年度からは、700万円台を推移している状況である。本市は他市に先駆けて学校図書館の整備を進めており、この間、学校図書館の資料の充実を優先させてきた経過があるが、本年度をもって市内小中学校の合わせて17校の整

備が終了したことで、今後は、学校図書館の資料費の目安がついた段階で調整していく予定である。

**Q** 老朽化した中央図書館の改修計画についての考えは

**宇田** 中央図書館は、築32年で老朽化や機能が十分果たせない箇所も散見されている。また、図書館玄関から駐車場まで遠いなどバリアフリーの観点からも改修は必要と考えるが、今後の改修計画について伺う。

**A** 利用者のニーズに沿った機能改善を進めていく

### 教育部長

公共施設の改修・修繕については、平成28年に施設点検を実施した結果を受け、平成30年度に、雨漏りなどの施設改修工事を行う予定である。また、駐車場までの通路についても他の改修との優先順位を見極めながら検討し、利用者のニーズに沿った機能改善を進めていく。

# ここが知りたい! 一般質問

## Q 子宝手当に課税される問題について

**佐藤** 子宝手当に課税される問題について、制度設計の

時点で課税の問題を認識していたのかどうか。また、来年度も年間24万円の支給のみを続けるのか、それともサービスが選択できる形をとる方針も検討しているのかを伺う。

**A** 課税の認識はなかった

**市長**

課税については正直言って私もわからなかった。国税局にも異議を申し立てたが、今の税体制ではできなかった。現在、改善策を考えたいと模索している。

**健康福祉部長**

子宝手当支給額の一部について、28年度実績で所得税約700万円、県民税400万円、市民税600万円が納税に回っている状況は、市税の効率的活用を図る観点から課題と認識している。この問題について、現在の解消に向け方策の検討を進めている。

## Q 歴史資料館建設白紙について伺う

**佐藤**

市長は、1月まで歴史資料館建設をさまざまな場所で公言していた。議会も調査研究する委員会を設置しようとして反対される中、この1カ月間どんな市民、どんな団体が建設について市長に翻意するよう言ってきたのか。また、今後市民との合意形成がとれ、白紙を解除し、再度建設するときの判断は誰なのか伺う。

**A** 市民全体の真摯な意見を聞いた結果の判断

**市長**

個人個人、誰がということとはお答えすることは

きない。市民のいろいろな会合で話を伺い、市民全体の真摯な意見を聞いて判断したということだ。

**副市長**

まず第一義的には、中心市街地活性化協議会で合意形成をされることが大前提になる。このメンバーがあつた地域を再生するには、単に周辺の店舗等の問題だけではなく、歴史資料館も必要である、絶対に欠くことのできないものだという結論が出ることで第一義的な内容だ。それを受けて議会にも考え方をお話しし、請願をいただいた方にも説明しながら対応する。



【こんな質問や提案もありました】

①鹿嶋市の財政について  
②公平公正な市政運営について



さとう のぶなり  
佐藤 信成 議員

〔発言時間=90分〕



# ここが知りたい！ 一般質問



やまぐち てつひで  
山口 哲秀 議員

〔発言時間＝60分〕



## Q コメ政策の見直しについて

**山口**

農業者は、平成30年度産米から米政策が大転換するため、所得減少の懸念や先行きの不安を強く持っている。これらを解消するため、本市の施策拡充の方針について見解を伺う。

**A** 農家経営の安定化に向けた施策の充実に努めていく

**市長**

国・県を通じた生産数量目標の配分が廃止されても、需要に応じた米生産という考え方は、生産者が自分自身の生活を守るためにも必要不可欠であることに変わりなく、農家経営の安定は、あらゆる農業行政の基盤であることから、市は生産者への米政策の転換に関する情報の伝達に努める。また、生産者が安心して

## Q

援農ボランティア事業の進捗状況は

**山口**

援農ボランティア事業について、2年前に援農活動拡大の取り組みを調査検討するとの答弁だったが、県内の実態と本市の進捗状況について伺う。

**A** 平成30年度に「かしま援農推進協議会」を設立

**経済振興部長**

県内では、日立市・小美の計4市町が取り組んでいる。市の進捗状況としては、昨年6月に「かしま援農推進協議会」準備会を立ち上げ、援農サポーターや受け入れ農家の募集方法などについて協議を進めており、平成30年度に「かしま援農推進協議会」を設

## Q

GAP<sup>※</sup>認証取得の普及の取り組み方針は

**山口**

2020東京オリンピック・パラリンピックの食料調達基準は、GAP認証の取得・確認が要件になった。本市のGAP認証の取り組みについて伺う。

**A** 県GAP確認制度の積極的な活用を生産者へ周知

**経済振興部長**

県では、昨年12月からオリンピックにおける農産物の食料調達基準を満たす「茨城県GAP第三者確認制度」の運用を開始した。この制度で確認を得ることにより、安全で信頼性の高い農産物を生産している証となり、その後における販売促進にも弾みがつくものと期待する。今後は関係機関と連携し、生産者が県GAP確認制度を積極的に活用するように周知徹底に努める。

立し、6月ごろから具体的な活動を行う予定である。

【こんな質問や提案もありました】

◎災害対策の充実にについて

※GAP (Good Agricultural Practice: 農業生産工程管理) 認証とは…農業における食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程が適切に管理されている農家や団体に与えられる認証

# ここが知りたい！ 一般質問

## Q 公共施設等総合管理計画で施設の複合化と集約を

菅谷

保育所・幼稚園の整備計画が遅れている理由と今後の予定は。また、将来的な正規職員での人事配置はどのようなものか。その他の施設についても、改修・新設時に複合化や統廃合をすべきではないか伺う。

## A 保育ニーズの高まりによる需 要の見込み等を再調整する

健康福祉部長

保育園・幼稚園の整備に係る個別計画については、平成27年度以降検討を進めているが、当初の見込みを上回る保育需要の高まりに、個別計画策定のもとになる保育の需要の見直し

## Q 地方から働き方改革を

菅谷

政府の働き方改革は、正しく進めるものであれば歓迎すべきものだと思う。だが、法案そのものの中身は、働き方改革という名前だけと感じる。地方においても働き方改革は進めるべきである。市長の所見を伺う。

## A 働き方改革を推進していく べき政策と評価している

市長

働き方改革の実現によって、ライフワークバランスが改善され、これまで以上に国民が健康で文化的な生活を送ることができると捉えており、私としても働き方改革は推進していくべき政策と評価している。この政策を進めるためには、財源確保など難しい部分もあるが、市としても鹿嶋市労働基準署と連携しながら、地域社会の方々の理解を促進するための啓発活動に取り組んでいく。

源確保に努めていく。

## A 長寿命化修繕スケジュール をもとに計画的な修繕・改 修を行っていく

政策企画部長

施設の複合化や統廃合の検討については、点検による計画的な修繕・改修を行うことで、各施設の長寿命化を図り、長寿命化修繕スケジュールをもとに更新費用等が集中する時期を把握し、優先順位等を踏まえて調整していく。また、公共施設の適正な管理による長寿命化、集約や複合化、統廃合などによる総床面積の削減、未利用・遊休資産の活用などを推進し、コスト削減、財



すがや つよし  
菅谷 毅 議員

〔発言時間＝45分〕



# ここが知りたい！ 一般質問



かわい ひろこ  
川井 宏子 議員

〔発言時間＝60分〕



**Q** 市として生活支援をどのように捉えているのか

**川井**

厚生労働省は、生活保護基準が下がったことにより、生活保護費を2018年10月から一部世帯で3年かけて段階的に160億円の削減を発表した。社会保障全体で見れば、1340億円の抑制が行われ、その内訳は、食費や光熱費に充てる生活扶助費やひとり親世帯を対象にした母子加算についても削減となる。生活扶助費は最大で5%、平均で1.8%削減され、削減総額は年間210億円、7割近くの生活保護利用世帯で生活扶助費基準が引き下げられる。鹿嶋市として生活支援をどのように捉え、支援していくのか市長の考えを伺う。

**A** 子どもから高齢者まで生活に困窮した市民が安心して生活できるように支援体制の充実を図っていく

**市長**

市では、生活保護の担当部署に6名のケースワーカーと専任の生活相談員や就労支援員を配置して生活支援業務に当たっている。また、全国的な問題となっている子どもの貧困対策として、生活支援世帯の中学生を対象に学力向上と生活相談の場となる子どもの学習支援事業を開始する。また、生活困窮者対策として、民生委員・児童委員、ひとり暮らし高齢者の見守りを行う地域福祉推進委員、高齢者の総合窓口である地域包括支援センター等と連携を図り、必要な福祉サービスにつなげている。今後も地域連携を図りながら、生活支援が必要な子どもから高齢者の自立に向けた支援体制の充実を図っていく。

**Q** フードバンク事業の実情と相談支援の状況は

**川井** 現在行われているフードバンクの実情や相談支援の状況について伺う。

**A** 個別の事情に応じて適切な生活支援に努めている

**経済振興部長**

フードバンク事業は、昨年4月の開始から、10ヵ月で51件の利用があり、主に生活保護を開始する前の方や金銭管理の難しい方などが利用している。内容的には、お米やインスタント食品の提供などの食料支援を実施している。また、市では専門職員2名を配置して生活困窮者自立支援法に基づく相談支援を行っている。相談件数については、制度発足から平成27年度が465件、平成28年度が572件、平成29年度については、1月現在で695件と増加している状況である。市としても生活困窮状態にある世帯に必要な支援の手を差し伸べることでできるように、それぞれ個別の事情に応じて適切な生活支援に努めている。

# ここが知りたい！ 一般質問



たちほら ひろいち  
立原 弘一 議員

〔発言時間＝90分〕



**Q** 学校給食は子育て支援策の根幹と考えるべきではないか

**立原** 学校給食は子育て支援の根幹ではないかと思うが、市はどのように考えているのか伺う。

**A** 学校給食法に基づいて実施するものと捉えています。

**教育長**

学校給食は、成長期にある児童及び生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、健康増進、体位の向上を図り、食に関する指導を効果的に進めるための重要な教材としての役割を担い、学校給食法に基づいて実施するものと捉えています。

**Q** 学校給食の現場に所得格差問題はないのか

**立原** 学校給食が有料である以上は、給食の場に所得格差の問題が混在してしまわないのかを伺う。

**A** 各種制度で給食費の支払い免除などの補助を行っている

**教育部長**

経済的に困窮している世帯に対して、要保護、準要保護世帯への就学支援など各種制度において、給食費支払いの免除または給食費の一部について補助を行っている。市としては、この制度を継続していく。

**Q** 鹿嶋市の農業を守る取り組みについて

**立原** 水田や農地の減少の歯止め対策について、市はどのような対策を考えているのか伺う。

**A** 農地中間管理事業の積極的な活用を図っていく

**経済振興部長**

鹿嶋市の田畑の耕地面積は、2005年から2015年までの10年間で120ヘクタール減少している。耕作放棄地の改善に向けた取り組みに対しては、補助金の交付や飼料用米への転換促進、そして農地中間管理事業の積極的な活用により解消に努めている。なお、農地中間管理機構を通じた農地の貸し借りの促進については、耕作放棄地の解消と農地の集積・集約化による農作物の生産性向上にも寄与する事業であり、引き続き積極的な活用を図っていく。



【こんな質問や提案もありました】

- ① 石炭火力発電所について
- ② 地域医療問題について

—鹿嶋っ子の夢、  
応援しています—

きかせて！  
あなたの夢



豊郷小学校6年  
矢幡 紗也加さん

将来の夢は、栄養士。  
栄養士になりたいと  
思ったきっかけは、料理  
をつくるのが好きなこ  
とや小学校の給食はとて  
も美味しくて、献立を工  
夫してくれている栄養士  
さんに憧れたからです。  
栄養士になったら、み  
んなに好き嫌いなく食べ  
てもらえるように工夫し  
た献立づくりや食べ残し  
がないようにできたらと  
思っています。

家では、おじいちゃん  
とおばあちゃんがつくる  
野菜が大好きで、休日  
にはお母さんと一緒にカ  
レーライスやハンバーグ  
などをつくり夕食の手伝  
いをしています。

そして鹿嶋市議会への  
お願いは、いろんな人が  
訪れる「元気なまち」に  
してほしいです。

笑顔の素敵な紗也加さん、  
栄養士という夢を叶えて  
鹿嶋市で美味しい給食を  
つくってくださいね。

(栗林・河津)

## 議 会 T O P I C S

### 4/15 新しい市議会議員が 誕生しました

4月15日(日)、鹿嶋市議会議員補欠選挙(欠員1)が行われ、笹沼康弘氏が当選しました。



ささぬまやすひろ  
笹沼康弘議員

#### ごあいさつ

共に創ろう、元気な鹿嶋！  
自分たちの街は自分で創る。  
まちづくりを身近に。そして  
安心安全と住み良い暮らしに  
貢献します。

## 傍聴にお越しく下さい

市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。ぜひ、審議の様子を直接ご覧ください。傍聴をご希望の方は、会場入口の傍聴者名簿に、お名前とご住所をご記入してお入りください。



### <広報広聴委員会>

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
小松崎 敏紀	川井 宏子	菅谷 毅	栗林 京子	河津 亨	樋口 富士男	小池 みよ子

## 編集後記

小松崎 敏紀

今回は、元気に活動されているシニアクラブの役員で、笑顔がとてもすてきな皆様取材させていただきました。心身ともに健康で、カラオケやグラウンドゴルフなど趣味や奉仕活動に積極的に活動されているのと、事務業務でご苦労されているようですが、自治会や市民活動団体でも同様な悩みを聞きます。今後も、健康でいつまでも長生きしていただきたいです。